

暮らしに触れてみよう

# 板橋 団地ツアー

誰もが一度は名前を聞いたことのある「高島平団地」。  
ここをはじめ、団地マニアの間でイチ押しの団地が集まっているのが板橋だ。  
多くが70年代に建設された。ここで育った子どもたちも、いまは立派な社会人。  
団地はすでに真新しい暮らし方ではなく、日本人の懐かしい原風景になりつつある。  
無機質なコンクリートの塊ではない。人の暮らしが滲み出てくる、愛すべきすみか。  
そんな団地を愛でながら日本中を歩く団地マニア・フォトグラファーの大山顕さんが、  
板橋でとっておきの団地を紹介する。ひとつは日本最大級の「高島平団地」。  
もうひとつは鉄道車庫の真上に浮かぶダイナミックな「都営西台アパート」。  
最後に木立の庭園を囲む「サンシティ」。  
どこも一度見たら忘れられない光景に出くわすだろう。

text and photo | 大山 顕

おおやま・けん | フォトグラファー・ライター。1972年、埼玉県生まれ。「工場萌え」「土木萌え」などの火付け役として知られる。主な著作に「ショッピングモールから考える」(共著、幻冬舎新書)、『団地団——ベランダから見渡す映画論』(共著、キネマ旬宝社)、『高架下建築』(洋泉社)など。

手前が高島平3丁目、奥に見えるのが2丁目の団地群。